

◇令和五年度 愛知大学国文学会諸行事

(1) 令和五年度 愛知大学国文学会

令和五年十月二四日(火) 記念会館三階小講堂

卒業論文中間発表

・「古典日本語の研究」和田ゼミ

代表・中島一彰「源氏物語」における「頼もし」について―「頼む」「頼もしげ」との関係から―

・「日本古典文学の研究」空井ゼミ

代表・福岡駿哉『堤中納言物語』「はいずみ」の研究

・「現代日本語の研究」松浦ゼミ

代表・近藤里奈「現代語における否定的表現の肯定的利用について」

・「日本近代文学の研究」藤井ゼミ

代表・畑中未都「三島由紀夫『仮面の告白』論―引裂かれる「私」と〈不在〉―」

・「日本語表現学・日本語教育の研究」平高ゼミ

代表・亀山裕暉「『日曜討論』に見る政治家のライター」

(2) 令和五年度 岡崎日本文化講座

令和五年九月三十日(土) 岡崎市図書館交流プラザ・りぶ

ら No.301

テーマ・徳川家康と家臣たち―NHK大河ドラマの舞台から

ら家康と家臣たちの実像に迫る―

講師 師・山田邦明(愛知大学教授・文学部長)

司会・コメンテーター・和田明美(愛知大学教授)

◇愛知大学国文学会 役員

【会長】 和田明美

【副会長】 漆谷広樹、高山善樹、山内重雄、谷彰

【書記】 中島一彰(和田ゼミ四年)

【編集】 渡辺章夫、和田明美

【会計】 和田明美

【会計監査】 平高史也、松村美奈

【幹事】 和田明美

# 岡崎 日本文化講座

## 徳川家康と家臣たち

講師：山田 邦明(愛知大学教授)

司会&コメンテーター：和田 明美(愛知大学教授)

◇◇NHK大河ドラマの舞台から家康と家臣たちの実像に迫る◇◇



日時：2023年9月30日(土) 10:00~11:30

場所：岡崎市図書館交流プラザ・りぶらNo.301 (岡崎市康生西4-71)

主催：愛知大学国文学会・古文の会・愛知大学同窓会岡崎支部

後援：岡崎市教育委員会

問合せ先：児玉弘枝(古文の会代表)  
宇野弘隆(愛知大学同窓会岡崎支部長)  
和田明美(愛知大学国文学会会長)

※定員60名(先着順・予約不要)  
※資料代500円・高校生無料  
Email:awada@vega.aichi-u.ac.jp



## 『愛知大學 國文學』論文投稿規定

- ① 投稿は愛知大学国文学会員(学生会員を含む)に限りです。
- ② 内容は、日本文学、日本語学、日本語現学、国語教育等に関する未発表のものに限りです。投稿原稿の種類は、論文・資料紹介・研究ノート等です。

- ③ 投稿原稿の分量は、本文・注を含めて四〇〇字×四〇枚を基準とします。それを超える場合は分割掲載や枚数の削減をお願いします。

- ④ 投稿はオリジナル原稿一部(手書き原稿は不可とします)とコピー二部を左記の住所までご提出ください。また、採否をお知らせする必要上、メールアドレス等、連絡先を添えてください。

### 【原稿の送付先】

千四四一八五二二

愛知県豊橋市町畑町一ー一 愛知大学研究館

愛知大学国文学会『愛知大學 國文學』編集委員会

- ⑤ 投稿原稿の採否・掲載順序については編集委員会にお任せください。

- ⑥ 投稿原稿が採用になった場合には、電子データをご提出いただきます。

- ⑦ 採用された論文は、『愛知大學 國文學』に紙媒体で掲載されると同時に、愛知大学図書館の機関リポジトリを通じて公開(オープンアクセス)されます。投稿の時点で「ご了承ください」。

『愛知大學 國文學』第六四号原稿募集

・発行予定 二〇二五年一月

・原稿締切日 二〇二四年八月三十一日